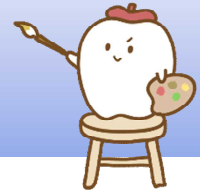




歯っぴ～噛む噛む



今回のテーマは・・・「指しゃぶり」と「おしゃぶり」です！

子どもは眠くなると心を安らげるために、お母さんのおっぱいを飲んでいる状態と同じような状況を求め、おっぱいに代わるものとして指しゃぶりをしたり、おしゃぶりで安らぎを感じたりします。

指しゃぶり



乳幼児期の自然な反応であり、目と手の協調運動の学習とともに、いろいろなもの形・味・性状を学習している発達の経過中にみられる生理的・本能的な現象。

おしゃぶり



舌や唇の運動を促して
快い感覚を与え、心をなぐさめる玩具。
※周囲の大人がおしゃぶりを
与えることによって始まる。



3歳を過ぎても指しゃぶりやおしゃぶりを続けていると、歯並びやかみ合わせに悪影響を及ぼすこともあります。

【正常な歯並び・噛み合わせ】



【上顎前突(じょうがくぜんとつ)】



上の前歯が飛び出す

基本的には成長とともになくなっていきますが、

指にタコができるほど吸う
4歳を過ぎてもやめられない
歯並びに影響が出てきている など
心配な場合は小児科・小児歯科にご相談ください。

【開咬(かいこう)】



上下の前歯が噛み合わない

☆☆今月のピックアップ☆☆

～ 指しゃぶり・おしゃぶりをやめるためのヒント！ ～



外遊びをしっかりと！



手遊びで楽しみましょう！



手を握ってスキンシップ！



絵本の読み聞かせなども！

